

HOT

コミュニケーション

当別の音楽家へ追悼演奏



日本のジャズサクソ奏者の第一人者、坂田明さんが当別を訪れ、演奏を披露しました。

町内に在住し国内で演奏活動を行っていたリドリジュ奏者、ABOさんが今春他界し、その追悼のために来町。奥さんの靖子さんもリドリジュ演奏で共演しました。会場のかみひこうきは満員で、様々な音を奏でるジャズの魅力で溢れていました。 (9月20日)

食品衛生の指導で知事表彰



町内園生で旅館業を営む鎌仲敏雄さんに北海道知事より社会貢献賞が贈られました。

鎌仲さんは、昭和60年から食品衛生指導員として、平成9年より食品衛生協会当別支部の副支部長として食中毒予防啓発事業、食品の安全に関する情報提供など、町の食品衛生の向上と関係者の指導育成に大きく貢献され、その実績が認められました。

札幌市内での受賞式では、「皆さんの協力で受賞できました。食中毒ゼロを目指して新たな気持ちで頑張りたい」と語りました。

(9月13日)

永年の社会教育活動に全国表彰



町内スウェーデンヒルズに在住の岩部明さんに全国社会教育委員連合会より表彰状が贈られました。

岩部さんは平成9年から当別町社会教育委員に、11年からは同委員長さらに20年より石狩管内の社会教育委員連絡協議会の会長などを歴任、地域活動に密着した社会教育を指導してきました。

特に乳幼児が本に親しむブックスタート事業や通学合宿事業など、指導者の発掘と生涯学習のための環境整備を主張し、幅広い地域活動の成果が全国レベルで評価されたものです。 (9月21日)

広 告

広 告

広 告

森の魅力をバスツアーで



「道民の森」で秋の一日を楽しもうと、町観光協会などが主催するバスツアーが実施され、町民ら53名が参加しました。

「道民の森」ではこの日、きのこ観察会やストックウォークも行われましたが、2人一組のトロッコレースは、1週約400mのコースを設定された時間に最も近く回ったチームが優勝するもので、自ら時間をカウントし、頭も使ってトロッコを走らせていました。この後、参加者は、国際森林年を記念して牧草地に松や白樺など2011本の植樹も行いました。

(9月25日)

復活！ふくろう音楽祭



「第8回ふくろう音楽祭」が3年ぶりに開催されました。

平成14年から始まった音楽祭は、インフルエンザの流行などで一時中断。今年こそはと、町内の吹奏楽部や合唱団などが日頃の練習成果を披露。最後の合同演奏は、出演者全員で「見上げてごらん夜の星を」合唱しました。

実行委員会の武田龍太郎さんは「今回、被災地への音楽活動が、癒しや希望を届けたのを見て、改めて音楽の力を感じました。皆さんにもその一端を届けたい。」と話していました。

(10月15日)



広 告

広 告

広 告